

新・婚姻届に続く第2弾 人にやさしいサービスの提案

新しい出生届のスタイル

11月1日(火)スタート

藤本やすし氏から
町の皆さんへのメッセージをいただきました。

東京の街ではまだTシャツ姿の人も目立つ秋の初め、新しい婚姻届を提出する第一号さんを迎えるセレモニーのために東川町へやって来た。テレビ番組が縁で、ボクがデザインした新しい婚姻届を東川町で使ってくれることになったのだ。

数年前に2泊3日の社員旅行で訪れて以来の北海道。今回の旅をととても楽しみにしていた。

美しく舗装された道路をひたすら走り、紅葉の始まった旭岳に登り、湧き水を堪能した。天人峡の岩と滝の美しさに感動し、廃校を改築した家具工場を見学し、焼きたてのかぼちゃパンを食し、小川の淵に咲く珍しい花を見つけ微笑み、夜道に現れたエゾシカにはしゃいだ。そして何と言っても一番驚いたのは、町を360度ぐるりと囲んだ山肌に現れた夕焼け空の美しさだった。フーツ。

東川町では時間がゆっくりと過ぎて行く。人は優しく、思いやりが満ちている。経験したことのない雪の季節の北海道を楽しみに、きっと冬の東川町に戻って来ます。そのときまでに、この婚姻届と新しい出生届が、たくさん役に立っているといいなっています。

ボクはすっかり東川町のファンになってしまった。



【藤本やすし】(アートディレクター CAP代表)

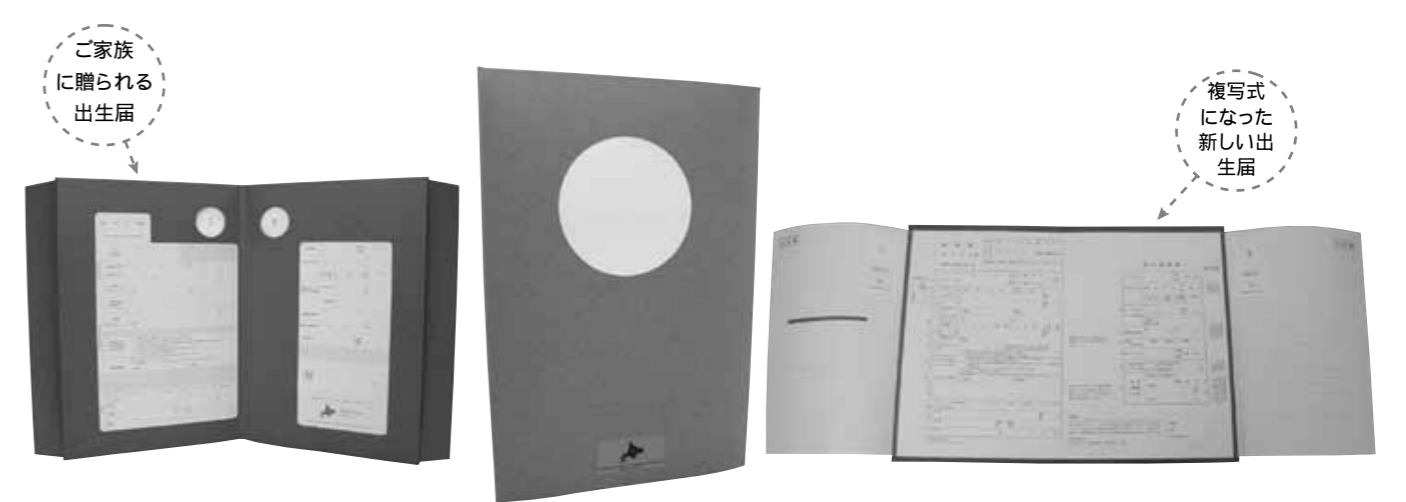
1973年 平凡社入社、「アニマ」「太陽」編集部を経て1981年に同社を退社。
1983年 CAP設立。「マリークレーン」「流行通信」「olive」「VOGUE JAPAN」など、デザイナーとして関わった雑誌は約100誌に上り、海外からも注目されている。また、ルイ・ヴィトン・ジャパン、ビームス、六本木ヒルズの広告制作のアートディレクターを務める。

東川町で届出を提出できる方
・子の出生地が本籍地が東川町である。
・届出人(父、母等)が東川町にお住まいである。(一時的な滞在者を含む)
出生届の内容
・出生届に記載された内容は台紙に複写され、記念の日付スタンプを押して生まれたお子様に記念の出生届として贈られます。
・付属のメッセージシートに、それぞれ親と生まれたお子様の写真を貼り、親から子へのメッセージとお子様のお生情報な

どを書き、台紙のポケットに入れます。
・台紙のポケットには、記念の足型やお腹の中に居た時の写真なども一緒に入れ、封をしてタイムカプセルとします。
・あとは、いつでも取り出して眺めるもよし、大切にしまっておくもよし。
・お子様が成人したときや、結婚されるときに、このタイムカプセルの封を切り、家族と共に成長と門出を祝ってください。
お子様の笑顔がいつまでも写真(え)になる素敵な笑顔でありますように...

デザイン(協力)

今回の出生届は、10月からスタートした婚姻届に続き、人にやさしいサービスの第2弾として実施するもので、デザインの原型である婚姻届はフジテレビ「ニューデザインパラダイス」(関東エリア限定)で取り上げられた企画を実現させたものです。制作は株式会社アミューズ(番組制作)の協力を得て、海外からも注目されているアートディレクター藤本やすし氏のデザインで作られました。



出生届

出産、それは新しい命の誕生の間です。

誕生の間は、何ものにも変えがたく、例える事もできない感動の間であり、待ち焦がれていた新しい命との対面により、感動が大きな喜びに変わる瞬間でもあります。

出生届は、喜びと共に、生まれた子供の未来が描かれる大切な書類。

親の優しさや温かさの中で、夢と希望に満ちて成長する子供が、その出生届をいつまでも大切な記念として思い出してきたら、家族の絆はより強いものになるのではないだろうか。

新しい出生届のスタイルは、提出するときを素敵なセレモニーとし、新しい命を迎えた家族の優しさや温かさの形なので。

東川町が提案する出生届は、大切な「とき」と「思い」を詰め込んだ記念品として、生まれたお子様に贈られます。

この出生届を利用できる方
東川町が新しく提案する出生届は、東川町に届出を提出される方に限られます。
その他の方には従来の様式をお渡しいたします。

TOPICS

新・婚姻届スタート

第号は渡辺主税・祐子夫妻 10月3日(月)、全国初の試みとして、新婚姻届がスタートしました。同日午後、町内在住の渡辺主税・祐子夫妻が届出を提出し、記念すべき第一号のカップルが誕生しました。

企画・デザインに携わったアートディレクター藤本やすしさんと松岡町長立会いのもと、窓口へ届出が提出され複写された台紙にスタンプが押され、お二人に手渡されました。

また、藤本さんからは第号の記念品として用意していただいたピンクのシャンパン、そして町長からも記念品と祝福の言葉が贈られました。



無事に届出を済ませたお二人は、報道陣の「タイムカプセルはいつ開けたんですか」という質問に「10年、20年後の節目の年に一人の思いを確認したい」、「(主税さん)、「危機的状態」になったときに開けた」、「笑」(祐子さん)と笑顔で答えていました。

「結婚おめでとうございます。」

藤本やすし講演会

「雑誌のデザインやってます。」開催される

同日夜、農村環境改善センターにおいて藤本やすし氏の講演会が開催されました。

日本のデザイン業界の第一人者が訪れるというところもあり、遠くは札幌などから多くの聴衆者が藤本氏の貴重な話しを聴こうと集まりました。

講演ではフジテレビの番組「ニューデザインパラダイス」での新しい婚姻届の誕生秘話やデザイナーという仕事の話、現在の活動のことなどが話され、参加者は藤本氏の話から何かを得ようとして真剣に聞き入っていました。



の町づくりと街並みにとてもよい印象を持っていた。また、講演会のなかでもデザイナーとしての視点から、まっすぐ続く道のすばらしさなど私たちが気づかない町の良さについてお話ししてくださいました。